# 平成27年度第1回 新技術等実現化調査検討事業外部検討委員会 議事録

# 件 名 平成27年度 鳥取県新技術等実現化調査検討委員会

日 時 平成27年10月29日(木)14:00~15:00

場 所 県庁議会棟3階第14会議室

出席者
小野委員、泉委員、西垣委員、伊藤委員、鶴石委員

技術企画課 福政課長、井上補佐、井上係長、谷田係長、西垣係長

中部総合事務所県土整備局 金田係長、田原技師

H28年度に実施予定の検討課題「ドライブレコーダーを利用した道路管理検討事業」について審議し、 承認された。

#### 1 開会の挨拶

(技術企画課)鳥取大学の柗見先生の委員退任により、今年度から新たに鳥取大学の小野先生に 就任いただいている。

## 2 議題

(1)会長の選出

委員長の選任。委員の互選により小野先生に会長をお願いする。

- (2)新技術・新工法調査検討課題の選定について
- 「議題」ドライブレコーダーを利用した道路管理検討事業について
- (中部県土)概要説明。道路の維持管理における有効性を説明。

## 「質疑」

- (委員)県の道路パトロールの状況は。国交省は管理委託をしていると聞いたが県は直営で行っているのか。
- (中部県土)その通り。道路技術員が行っている。路線の重要度で、パトロール頻度を決定している。各路線とも最低でも週に1回パトロールを実施している。
- (委員)今後、人口が減っていけば、当然県職員も減っていくものと思われる。そうなると、業務のアウトソーシングが必要となる。そういったことも視野に入れて、誰でも使えるものになることをお願いする。
- (中部県土)特色はあっても独自過ぎないシステムを構築したい。
- (委員) UAVを併用することも検討してはどうか。パトロールだけでは確認できない盛土法面も確認できるのでは。
- (中部県土) UAVは法的な問題もあり、街中での使用は難しい。安全性の問題もある。
- (委員)土木業界も情報化施工あるいは業務の簡素化等が行われているところ。データを蓄積し、引き継いでいくことが重要。是非、進めていただきたい。
- (委員)他県での導入状況は。
- (中部県土)秋田、岐阜、山口等でやっているようだが、全国的には少ない。ドライブレコーダーは、基本事 故対応で利用するものであるため。
- (委員)費用対効果は不明だが、youtube等で発信する場合、個人が特定されないような作業が必要では。
- (中部県土)ストリートビューと同じように、ぼかしの作業が必要となる。ただ、あまり人が走らなくなった 旧道等の風光明媚なところの情報発信をイメージしている。
- (委員)将来の利便性拡張を視野に入れているのであれば、イニシャルコストをかける意味はある。
- (中部県土)一先ずは、データ蓄積することを考えている。
- (委員)ガードレールの腐食状況等を確認できると言っていたが、その他の施設については。
- (中部県土)その他の施設や木の繁茂状況等についても対応可能。データ蓄積することで経年劣化の資料等に なる。
- (委員)最近は、山林の伐採をしなくなっている。
- (中部県土)山の手入れは、洪水対策等においても重要。そういった部分も動画撮影することで、経年変化が分かる。
- (委員)国交省、Nexco等は、専用の高額なシステムを整備していると聞いた。パトロール車を利用して撮影するこういった提案は事例がなく、非常に有効。

(委員)小野先生の専門になるかもしれないが、動画の土木施設等の研究で使われているのでは。
(委員)データをストックしておくことが重要。新たな技術で色々なことに利用できる。
(委員)先日、県西部で落石があったが、落石の予測も出来るかも知れないし、振り返って新たな発見も出来
<b>ర</b> ం
・・・・・・・・全員一致で承認・・・・・・・・・・・
「報告事項」
オオサンショウウオ配慮工法検討事業
(委員)オオサンショウウオの生息調査は、東部より西部がベターでは。
(技術企画課)八頭県土からの提案だったため八頭で行っている。ご了解いただきたい。
(委員)効果検証はどうするのか。効果を確認するのは難しい。同一の箇所で従来ブロックと寄せ石工法で比
較するのが分かりやすいが。寄せ石の効果は、オオサンショウウオだけでなくその他の環境・生物等にも有
効では、
(技術企画課)意見を参考として検討させていただく。
土木施設に係る防草対策工法検討事業について
(委員)試験施工は行うのか。
(技術企画課)試験施工までは考えていない。
「鳥取方式のサンドリサイクル工法」の状況報告について

(委員)特許期間はどれ位か。

(技術企画課)20年。

(委員)市場調査はやっているのか。 県内だけでの利用になるのか。

(技術企画課)市場調査までは、やっていない。

(委員)需要があれば海外でも利用できるのではないか。「鳥取方式」を押していただきたい。

以上